

2月号 秋田県の大雪発生に伴う災害派遣

新成人の新たな門出を祝う
第37代副師団長兼ねて青森駐屯地司令着任
防衛大臣及び陸幕長感謝状伝達式

3月号 第21普通科連隊冬季訓練

第2次師団指揮所訓練
師団機能別訓練（対空）
スキ大会協力
岩手県遠野市への演奏会支援

4月号 各連隊冬季訓練

令和2年度師団優秀隊員の紹介
陸上自衛隊第9音楽隊第42回定期演奏会
青森・弘前駐屯地冬（雪）まつり協力
秋田県知事・4市町村長から第21普通科連隊長へ感謝状贈呈
携帯SAM集合訓練

各号連載 指揮官コラム 「飛竜乗雲」

第22回 第9戦車大隊長 横川 博文
「報恩」

第23回 第9施設大隊長 渡部 典正
「三惚れ」

第24回 第9偵察隊長 久下谷 泉
「モチベーション管理」

自衛官候補生入隊式（秋田駐屯地）



「プロフェッショナル」を目指し任務に邁進

あすなる 3月号
第9師団 師団長 項望 師要 望望 団要 望望 師要 望望 団要 望望 師要 望望 団要 望望

第21普通科連隊冬季訓練



普戦協同による攻撃

本訓練開始にあたり師団長は「陸上自衛隊において北方方面隊以外で唯一の積雪地「A」に指定される師団であり、陸上自衛隊の積雪地の作戦において重要な地位を占めている。第21普通科連隊は、その第9師団の基幹部隊であるという誇りを堅持し、五十嵐一佐を核心にプロフェッショナルリズムと強固な絆をもって、全隊員がこれまでに練成してきた訓練成果を最大限に発揮していただきたい。」と述べるとともに、「積雪地の特



警戒部隊の駆逐(狙撃)



戦闘団作戦会議



スキー行進

後、戦闘団は前衛中隊をもって警戒部隊を駆逐しつつ、敵情を解明、敵主陣地に接触した。第一線目標に対する攻撃においては、攻撃開始以降、周到に偵察した隠蔽敵経路を迂回浸透させるとともに、特科火力と連携し、損耗を出すことなく目標を奪取した。スキー行進に引き続き、陣地攻撃を実施した第21戦闘団は、全隊員が旺盛な責任感をもって、戦闘成果を最大限に発揮した。今後五十嵐一佐を核心として、その使命を深く自覚し、何時如何なる状況においても、与えられた任務を完遂できるよう「プロフェッショナル」を目指し、任務に邁進していく。

師団機能別訓練(対空)



12.7mm重機関銃射撃訓練

第9高射特科大隊(大隊長・梅坪二佐)は、一月十四日から十五日までの間、岩手駐屯地において、令和二年師団機能別訓練(対空)を担任・実施した。本訓練は、師団隷下部隊の対空情報収集、処理及び対空情報を活用した対空自衛戦闘を演練する。師団の対空作戦遂行能力の向上を図ることを目的として行われ、十四日は、対空作戦一般及び対空情報一般を講義形式で実施した後、師団警告系(A・M)の受信・活用の訓練を実施



AMの受信・活用の訓練

した。翌十五日は、携帯・車対空情報受信機の取扱い及びシミュレータ講義を使用した対空戦闘訓練(携帯SAM、HMG)を実施した。本訓練において師団隷下部隊は、対空自衛戦闘に関する必要な知識を習得するとともに、対空情報に基づいた携帯SAM・HMGの対空戦闘訓練を実施して、その練度向上を図ることができた。



作戦会議の様子



火力調整会議の様子

第9師団は、一月十八日から二十一日までの間、青森駐屯地及び隷下各部隊所在駐屯地において、第二次師団指揮所訓練を実施した。本訓練は、師団全般作戦計画、各部隊作戦計画及び機械化旅団全般作戦計画を作成して、師団司令部の指揮幕僚活動能力の向上を図るとともに、新編された火力調整部の機能発揮(情報共有・火力の統制・調整)に係る練度向上を図ることを目的に実施し、「師団司令部の指揮幕僚活動」及び「火力調整部による火力の統制・調整」の二点を主眼として行われた。特に師団司令部の作戦会議では、各部課長による各種見積を師団長へ報告した。この際、師団長は、「軍事的合理性をもつて適切に判断できるように考える。論理的に答えを導きだすように演練せよ。」と述べ、計画を具体化するよう各幕僚を指導した。また、火力調整部主催の火力調整会議や共同情報調整所での情報収集調整会議を実施し、敵の対空兵器等調整目標に対する火力発揮を調整する等、情報と火力の連携を図った。この間、副師団長を機械化旅団長として司令部内で対抗部隊を編成し、見積・計画の作成を通じて幕僚活動を演練した。今後、師団は、本訓練で得た成果を逐次改善・拡充し、来年度以降、更なる練度向上を図る。

指揮幕僚活動能力の向上を図る 第二次師団指揮所訓練



演奏会の様子

理解と親近感の醸成を図る 岩手県遠野市への演奏会支援



テントの設置



安全ネットの設置

第9音楽隊(隊長・佐々木一尉)は、二月七日、岩手県遠野市市民センター、岩手ホールにおいて、岩手日報(遠野)広華会主催で実施された演奏会を支援した。本演奏会は、東日本大震災後、復興十年の節目を迎え、市民に郷土の復興の力にしたいとたくと、ともに、自衛隊に対する一層の理解と信頼を得ることを目的として行われた。演奏会では、「レイズニー」を始め、「Belial」や、「男のメロデー」や、「今アニメで大人気の鬼滅の刃の主題歌である「紅蓮華」など、九曲を披露して、それぞれの曲において音楽隊の高い演奏技術で約四百名の観衆を魅了し、自衛隊に対する理解と親近感の醸成を図った。

岩手県遠野市への演奏会支援
演奏会では、「レイズニー」を始め、「Belial」や、「男のメロデー」や、「今アニメで大人気の鬼滅の刃の主題歌である「紅蓮華」など、九曲を披露して、それぞれの曲において音楽隊の高い演奏技術で約四百名の観衆を魅了し、自衛隊に対する理解と親近感の醸成を図った。

弘前駐屯地(司令・木原一佐)は、一月二十五日から二十八日までの間、第四十三回東北高等学校スキー選手権大会兼あじやらカップスキー大会に協力した。本スキー大会の協力は、参加選手及び地域の弘前駐屯地(司令・木原一佐)は、一月二十五日から二十八日までの間、第四十三回東北高等学校スキー選手権大会兼あじやらカップスキー大会に協力した。本スキー大会の協力は、参加選手及び地域の

参加隊員のラスト
第9音楽隊 1等陸士 加邊 詩織
今回の演奏会を通じて、会場での観衆を前にした演奏こそ、私たちが音楽隊が一番の目的を達成できる機会であると思っております。やりがいを感じました。数少ない機会の一つとして大切に、日々努力していきます。

飛竜乗雲 (ひりゅうじよううん) 「三惚れ」
昨年三月、八戸駐屯地に赴任した。八戸市は初めてだが、八戸市を訪問したのは過去に三回ある。一度目は六年前の妻の実家がある宮小牧への帰省の帰り道、陸奥漬漬の近くで海鮮丼を食べた。二度目は前職、陸軍広報室に勤務した際、部外協力団体の部隊研修で陸奥空の部隊を回った。三度目は、冬は寒く雪が少なく、七月だというのに日によっては二輪車のツリリッという音がする。人の気質は、私の故郷に似ていて、ぶつかり合う口が重たく控え目である。我が大隊の隊員もそんな隊員が多い。黙って黙々、コッコと地を叩いて、郷土愛と地志向が強いところもよく似ている。私の故郷、福島県は奥羽山脈と阿武隈高地によって東西に分断され、西から会津、中通り、浜通りの三地方に分かれている。青森県の南部と津軽のように、気候・習慣、育ちの気質も違っている。私が育ったのは、会津地方の喜多方市で、小学生の頃、道徳の時間に昭和六十一年の年末大河ドラマ「白虎隊」を視聴された。数年前、明治維新五十年を迎えたが、我が故郷では「戊辰五十年」という。一八六八年、戊辰戦争で津藩は数千人の犠牲を出して敗れ、藩士と一族郎党一万数千人が津市や五戸周辺に流された。その辺りにいた、斗南藩跡、藩士が暮らした藩士の墓などが残っている。昨年夏、あじやらと雨で人影も無かったが、先人の足跡を見ることができた。私の祖父もここで暮らしたことがある。祖父は大正二年の生まれ。農家の三男で、大東亜戦争が終わった頃に州で百姓をするつもりだったという。幼い私に強烈な拳闘を張ってくる容赦のない男だった。祖父は志願兵として海軍に入隊し、横須賀海軍団である。その後、上海事変、クアム島攻略、キスカ島撤退作戦等に参加し、大津で終戦を迎えた。私は、海軍大津基地の広報資料館である北洋館を見学した。兵曹であった祖父が展示されている写真に写っているはずもなかったが、七十五年前に祖父が過ごしたことを深く感じた。昔ある先輩が「三惚れ」の話をしていた。「仕事に惚れよ」「土地に惚れよ」「人や人情に惚れよ」一般的には「女房に惚れよ」「らしい」である。「仕事に惚れよ」は言うまでもないが、私はここで「土地に惚れよ」「人や人情に惚れよ」に取り組んでいる。郷土愛が愛国心につながるように、その土地の歴史や文化、そこに住む人と人情を理解し、愛することが任務に対する高い意欲につながるものだと思う。この地に早くも一年が過ぎようとしている。これからも職務を全うするまで理解を深めていきたいと思う。

第9施設大隊 2等陸佐 波部典正

冬季における基本的行動・基礎動作の練度向上を図る

— 第5普通科連隊・第39普通科連隊 —



宿営準備間における警戒 (5普通)

夜間スキ一歩行進 (5普通)

冬季の特性を踏まえた戦闘射撃訓練 (39普通)

陣地攻撃をする受閲部隊 (39普通)

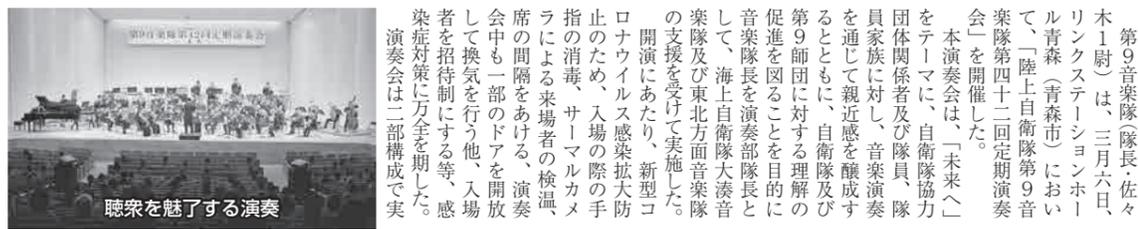
第5普通科連隊(連隊長・榮村1佐)及び第39普通科連隊(連隊長・木原1佐)は、二月十五日から十八日まで、冬季訓練を実施した。第5普通科連隊は、二月十五日から十七日までの間、青森駐屯地近傍の小谷演習場において、積雪寒冷地における部隊の基本的行動の練度向上を図ることを目的に、八甲田演習(第二回連隊練成訓練)を実施した。本演習は、幸畑陸軍墓地(青森市)を参拝した後、八甲田山中を通る例年のコースを変更し、小谷演習場で約十六キロメートルの夜間スキ一歩行進及び宿営訓練を実施し、地形、気象に応ずるスキ一歩行進速度・隊形の維持、休止間及び宿営準備間における警戒要領等、部隊の基本的行動、隊員の基礎動作を演習した。また、第39普通科連隊は、二月十五日から十八日までの間、弘前駐屯地及び弘前演習場において、第4中隊の冬季訓練検閲を実施した。本検閲は、スキー装着時における各種射撃姿勢及びスキー行進要領(アキオ曳航・ジョーリング)の点検を行った後、二日間わたる約三十キロメートルのスキー行進及び陣地攻撃を実施して、冬季における戦闘基礎動作について検したほか、冬季の特性を踏まえた戦闘射撃訓練を実施した。

令和2年度師団優秀隊員の紹介

<p>平成三十年三月から大隊最優先上級曹長として積極的に現場指導を行うとともに、大隊長要領事項の具現のため、識見及び技能の向上を図り、指揮官の指揮・統率に寄与した。また、9通BASを普及させ、隊員の基礎動作について指導を徹底し、隊員の能力向上に努めた功績</p>	<p>第9通信大隊 准陸尉 山内 弘美</p>
<p>東日本大震災等、大規模災害に係る災害派遣に計四回延べ六十七日間参加し、極めて困難な状況のもと諸制約を克服しつつ、被害状況を偵察するとともに、長期にわたる被災地での生活支援活動を献身的に実施する等、派遣部隊の任務完遂及び被災地の民生安定に貢献した功績</p>	<p>第9偵察隊 准陸尉 奥寺 一也</p>
<p>平成三十年十一月から令和二年七月までの間、第9音楽隊先任上級曹長として、隊務全般に關して隊長を補佐するとともに、基本基礎の徹底により部隊の精進に努めた。また、隊員に対するきめ細やかな服務指導により服務意欲の向上に尽力した功績</p>	<p>第9音楽隊 准陸尉 光宗 房幸</p>
<p>台風19号に伴う災害派遣において、後方指揮所勤務で貢献するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る災害感染拡大防止に係る災害派遣においては、陽性者輸送に使用した車両等の防疫や教育支援等を実施し、民生の安定及び防衛基盤の確立に寄与した功績</p>	<p>第9後方支援連隊 2等陸曹 高橋 輝光</p>

華麗な演奏で聴衆を魅了

陸上自衛隊 第四十二回定期演奏会
第9音楽隊(隊長・佐々木1尉)は、三月六日、リンクステーションホテル青森(青森市)において、「陸上自衛隊第9音楽隊第四十二回定期演奏会」を開催した。



聴衆を魅了する演奏

本演奏会は、「未来(へ)をテーマに、自衛隊協力関係者及び隊員、隊員家族に対し、音楽演奏を通じて親近感を醸成するとともに、自衛隊及び第9師団に対する理解の促進を図ることを目的に、海上自衛隊大湊音楽隊及び東北方面音楽隊の支援を受けて実施した。演奏は、新編「コロナウイルス感染拡大防止の消毒、サマルカメラによる来場者の検温、席の間隔をあける、演奏会中も一部のドアを開放して換気を行う他、入場者招待制にする等、感染症対策に万全を期した。演奏会は二部構成で実施され、第一部は、国歌「君が代」から始まり、光の到来を表したジョン・マッキー作曲の「オーロラの目覚め」、復興支援のために作られた曲「陽はまた昇る」の他、どんなに過酷な出来事でも希望を持って乗り越えて行けるようにと作られたベルト・アッペルモント作曲の「プリユセルレクイエム」等、力強さに加え、煌びやかさを兼ね備えた華麗な演奏で聴衆を魅了した。

続く第二部では、生誕百年を迎える多くの吹奏楽団が演奏しているアルフレッド・リンド作曲の「百年祭讃歌」の他、第9音楽隊クラリネット奏者・佐藤有紗陸士長をソロとしてする「踊りあかそと」や国民的大人気アニメ「鬼滅の刃」の「メロロジャズ」など、リチャード・ロジャーズ作曲の「サウンドオブミュージック」など全一熱気に包まれ、来場者の方々に楽しんでいただいた。演奏会終了後、見送りを兼ねて行動が制限されている中、本心に心待ちにしていた。楽しかったです。大変良かったです。感動しました。等、来場者から感謝の言葉を頂き、演奏会を心待ちにしていた方々と第9音楽隊の熱意ある演奏が

秋田駐屯地では、三月一日、令和三年一月の豪雪に際し、雪下ろし作業に尽力され県民生活の安心安全のため多大な貢献をされた」として、感謝の意を表し、秋田県知事佐竹敬久様と横手市、湯沢市、羽後町、東成瀬村の四市町村長から、災害派遣活動に従事された秋田駐屯地と青森、弘前駐屯地の隊員を代表して第21普通科連隊長に感謝状が手渡された。

横手市長からは「今回、は災害級の大雪で自助努力にも限界があり、効率が大きく作業にあたって頂き、大変助かった」と感謝の言葉を頂いた。各市町村



秋田県知事及び4市町村長から感謝状を受け取る五十嵐連隊長

携帯SAM集合訓練

第9高射特科大隊(大隊長・梅坪2佐)は、二月三日から二十六日までの間、岩手駐屯地において、令和2年度携帯SAM(地对空誘導弾)集合訓練を実施した。



携帯対空受信機の操作訓練



機材等の取扱い教育

実施し、集合訓練参加者の練度の向上を確認し、中級携帯SAMの特技を付与した。

実施した。前段は、学科教育として対空作戦一般、携帯SAMの概要、航空機識別、対空監視要領、携帯対空情報受信機の操作を実施した。後段では、術科訓練として射撃訓練、組訓練、携帯対空受信機の操作、陣地の選定及び効力圏図作成を実施した。最後に射撃技能検定を実施した。

第9高射特科大隊(大隊長・梅坪2佐)は、二月三日から二十六日までの間、岩手駐屯地において、令和2年度携帯SAM(地对空誘導弾)集合訓練を実施した。後段では、術科訓練として射撃訓練、組訓練、携帯対空受信機の操作、陣地の選定及び効力圏図作成を実施した。最後に射撃技能検定を実施した。

地域住民に「感動と元気を届ける」
青森駐屯地(司令・高木将補)は、一月十八日から二月七日までの間、青い海公園(青森県観光物産館アスパム裏)において、自衛隊に対する理解と信頼醸成を図ることを目的として、「第四十五回弘前城雪燈籠まつり」に協力した。

協力は、第39普通科連隊本部管理中隊(隊長・工藤1尉以下六十五名)は、一月十二日から大画像「弘前城倉庫美術館」の枠組み作業に取り掛かり、二月十日から十四日にかけて開催される雪まつりに向け作業を実施する等、青森、弘前駐屯地は、地域の皆様に感動と元気を届けられるよう作業に取り組んだ。



大雪像の制作状況(弘前)

市民の皆さんに元気と感動を届けたいという思いを胸に、立派な大雪像等を作成することが出来ました。来年以降も地域と共にある弘前駐屯地の隊員として貢献したいと思います。

第39普通科連隊
陸曹長 葛西 孝治

新着任部隊長
第39普通科連隊長
1等陸佐 天内 明弘
(陸上幕僚監部人事教育部
補任課人事第一班班長)

離任部隊長
陸上自衛隊教育訓練
研究本部主任訓練評価官
1等陸佐 木原 邦洋
(第39普通科連隊長)

各地へご栄転
第7高射特科連隊副隊長
2等陸佐 梅坪 弘一
(第9高射特科大隊長)

第9飛行隊長
2等陸佐 片上 裕文
(航空学校)

飛竜乗雲 (ひりゅうじょううん) [モチーシヨ管理] 久下谷 泉 第9偵察隊 2等陸佐

建設から暮らしまで。

明治16年、カクヒロはモノづくりの会社「弘前農具会社」として設立しました。
人に恵まれ、地域に育てられ、皆様と共に歩んで参りました。
業務拡大はもとより、新規事業にも参入し今年でカクヒロは138年。
新たな時代に向けて皆様の暮らしをお手伝いいたします。



一建設から暮らしまで一
カクヒロ
〒030-8543 青森市新町二丁目5番1号
(後移転先) 〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目7番10号
TEL.017-723-2222 FAX.017-723-2224
<http://www.kakuhiro.co.jp/>

営業品目

- パンフレット・ポスター・チラシ・カタログ・ダイレクトメール・カレンダー等
- チケット・商品券・証券類等
- 報告書・資料集・広報紙・新聞・文集等
- コンピューター用帳票類・一般事務用帳票類等
- 封筒各種・案内状・挨拶状・名刺等
- Win・Mac各種データ作成・変換等
- オンデマンド印刷・バリエブルデータ印字等

総合印刷 株式会社 誠 互 社

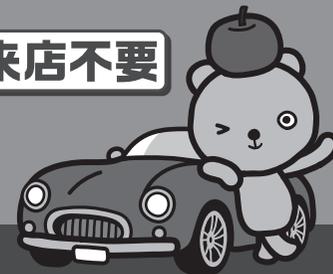
〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目3-18
TEL 017-729-1611 / FAX 017-729-1188

〈あおぎん〉

マイカーローン

Webで完結 来店不要

スマートフォン
はこちらから



未来からの、ありがとうのために。

青森銀行

青森市防衛協会

会長 杉本 康雄

副会長 武田 隆一 成田 晋

佐々木 聡 鈴木 実

事務局長 佐藤 義男

自衛隊と一般市民との相互理解と親睦をはかり防衛思想の普及、自衛隊員の激励及び後援等につとめ、もって自衛隊の健全なる育成発展に協力することを目的とする。

- 1 懇談・見学・講演会等を実施し、防衛に関する認識を高揚すること。
- 2 自衛隊の各種行事・活動に協力すること。
- 3 隊員募集に協力すること。
- 4 会員相互の親睦を図ること。
- 5 その他、本会の目的達成に必要な事項

事務連絡場所 青森市新町1丁目2番18号(青森商工会議所会館内)
TEL 017-775-7920

働けない日々の、暮らしをささえる。

はたらくささえプラス

就業不能保障特約(2020)

「ハローキティ」は、フコク生命の
イメージキャラクターです。
青森支社オリジナルご当地キティ



Hello Kitty

© 2021 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. L617186



特約組立型総合保険

「はたらくささえプラス」は、さまざまなリスクに対応した特約を組み合わせて作れる複合型保険「未来のとびら」のひとつです。

ご検討の際には、「保険設計書(契約概要)」「特に重要な事項のお知らせ(注意喚起情報)」

「ご契約のしおり-定款・約款」を必ずご確認ください。

富国生命保険相互会社 青森支社

〒030-0861 青森市長島2-10-3 ☎017-776-2194

すべての未来応援します

☎広-010-0180 (2021.4.1)

フコク生命

就業不能時の収入減少をカバーし、

いち早く、より長く、あなたの

生活費をサポートします。

防衛省 職 員 団 体 傷 害 保 険 退 職 後

総合賠償型(特約)	日常生活で他人を傷つけたり財物を壊したときの備え
親介護補償型(特約)	親御さんが要介護状態となった場合の備え
団体長期障害所得補償保険	病気やけがで働けなくなったときの所得減少への備え

防衛省 共 済 組 合 が ん 保 険 団 体 取 扱 (ア フ ラ ッ ク)

〈お見積・資料請求 <http://webby.afac.co.jp/bouei/>〉

防衛省 共 済 組 合 火 災 保 険 団 体 取 扱

☆その他 各種損害保険

〔取扱代理店〕 **弘濟企業株式会社**

詳しくは、下記の各駐屯地保険常駐員にご相談ください。

青森：成田、後藤(内線 6374) 八戸：小田桐、牟田(内線 3365)

弘前：武田(内線 478) 岩手：菅原(内線 343) 秋田：小玉(内線 270)